

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2021年5月号

コロナ第4波封じ込めで緊急要望

5月13日、党中部地区と大分市議団は、変異ウイルスの猛威が広がる中、「検査体制強化」「医療機関等への支援」「自粛と一体の補償」など、市民の命と暮らし、営業を守る13項目の緊急要望を佐藤大分市長に申し入れしました。



大分県においても連休を前後し、急激に感染者数が増え続ける深刻な事態となっています。

5月6日、大分県は新型コロナウイルス感染状況評価をステージ3(急増)に引き上げ、大分・別府両市の飲食店に時短要請を、全県への要請へと拡大するさなかでの要望書提出となりました。



(市長に要望する福間) 「住民・通勤者のすべてを対象にした面的検査の実施」「抗原検査センターの拡大」中小業者への家賃補助の対象緩和と支給期間延長、カラオケリース代を固定費として認めること」「ワクチン接種の情報提供と手続き支援」などを求めました。

公園遊具の改修要求を要望



(要望する自治会のみなさん) 要望しました。

つるさき陽光台北児童公園の遊具が新調されることになり、子供会との懇談会での声や子どもたちのアンケートを添えて要望しました。要望書は3自治会連盟、要望提出には陽光台自治会長、公民館長、子供会代表も参加しました。新しい遊具は、8月末をめどに取り付けられる予定です。

佐賀関トンネル付近の爆音規制を



(山野さんと調査)

197号線・佐賀関トンネル付近の辛幸(からこう)交差点周辺住民から、「夜になると猛スピードでトンネル内での爆音をうならせる

車両の出没に悩まされている」との要望が寄せられ、支部の方と聞き取り調査。今後、騒音測定調査を実施のうえで、交通規制などの対策について、協議することとなりました。

市民と野党の共闘勝利で政権交代を

4月24日、投開票の広島再選挙、長野参議選・北海道衆議選補欠選挙は、市民と野党の共同候補が勝利しました。来る総選挙で、政権交代の展望を示しました。「ぶれない」日本共産党の躍進こそが、その確かな力となります。みなさんのご協力をお願いします。

九州・沖縄いっせい宣伝一大分駅前



(街頭宣伝する福間)

共産党の躍進を訴えました。

5月17日、大分駅北口で、岩崎前市議と、新型コロナウイルス第4波を抑え抑え込む緊急対策、次期総選挙での市民と野党の共闘の発展、日本

日本共産党オンラインつどいを視聴しよう。



(オンラインで学ぶ豊府支部)

5・29(土)14時より、山下副委員長が、お話をします。

福間事務所でも視聴ができます。支部・後援会でもとりくみましょう。



側溝の掃除を一東八幡

西大分地域の訪問活動で要望が寄せられ、党支部の方と現地を調査しました。市の担当部局へ現地調査を依頼し、今後の対応方について、協議をしています。

←東八幡3組にて

生活相談日誌

●障害年金1級となったご主人の年金額の変更にとまなう、生活保護の障害加算認定をさかのぼって適用することになりました。

●県営住宅の取り壊しで、立ち退きを迫られていた83歳の女性の移転先が決まり、ホットしています。

暮らしや地域の要望をお寄せください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

